三次元測定機、測定機器セミナー

日　程　9月13日(水)
時　間　10:30－16:45
会　場　東京ビッグサイト会議棟6階　605号室
主　催　日本精密測定機器工業会
参加費　無料

お申込方法　日本精密測定機器工業会HPから受講申込書をダウンロードして頂き、必要事項をご記入後、事務局までメールに添付の上お申し込みください。
http://www.jpmia.gr.jp/
※お申込み多数の場合は途中で募集を打ち切ることがあります。

お問合わせ先　日本精密測定機器工業会「セミナー」事務局
〒105-0003 東京都港区西新橋3-14-2
TEL. 03-3434-9557　FAX. 03-3434-1695
E-mail. info@jpmia.gr.jp

プログラム

※内容は予告なく変更される場合があります。

形状測定技術動向

10:30　11:25	一般財団法人 日本品質保証機構 関西試験センター 計量計測課 課長　林 正智 氏 CNC輪郭形状測定機による「ねじリングゲージ」の校正を例に形状測定技術について解説します。

ダイヤルゲージの最新技術

11:30　12:00	日本精密測定機器工業会 ダイヤルゲージ部会 主査　吉池 浩文 氏　（株式会社テクロック） 2017年3月に改訂されたダイヤルゲージのJIS規格について、改訂の背景や用語･性能評価方法などについてわかりやすく解説し、改訂のポイントを説明します。

CMMの技術動向

12:30　13:25	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 計量標準総合センター 工学計測標準研究部門 幾何標準研究グループ グループ長　阿部 誠 氏 工業計測用X線CTの技術動向と検査規格のISO審議状況について解説します。

CMMの活用トレンド

13:30　14:25	川崎重工業株式会社　ガスタービンビジネスセンター 品質保証部 品証システム課（兼）生産総括部 生産技術部 生産技術一課 基幹職　板橋 敏 氏 航空機産業の最先端の状況とそのものづくりにおけるCMMの活用についてIoTとデータ利用の点から解説します。
14:30　15:25	リンクウィズ株式会社 取締役　村松 弘隆 氏 測定業界の自動化、ロボット化の取り組みについてCMMの最新アプリケーションを実例を挙げて解説します。

CMM活用の為のヒント（都市伝説）

15:30　15:55	埼玉県産業技術総合センター 技術支援室　宮崎 智詞 氏、　企画・総務室　宇野 彰一　氏 三次元測定機のカタログ精度と実際の精度について、実機で検証した結果を解説します。
15:55　16:20	山梨県産業技術センター 機械技術部　米山 陽 氏 回転プロービングシステムによる同軸度測定について、実機で検証した結果を解説します。
16:20　16:45	長野県工業技術総合センター 精密・電子・航空技術部門 測定部　田中 敏幸 氏 座標系基準の違いによる測定結果への影響について、実機で検証した結果を解説します。